

これからの沙美地区社協の取り組み目標

- 1 集いの場を確保します
- 2 見守り活動を充実します
- 3 買い物に行くことが困難な人への支援を行います
- 4 情報の収集・発信を充実させます
- 5 普段からの大災害への備えと防災・減災活動の充実に地域の組織と一緒に取り組みます

さみっと
つながろう沙美人
広げよう沙美人の輪

～みんなが一つに～
倉敷一の安心・安全な長寿地域を目指して

地区社協設立年月日 平成25年9月15日

地域	人口	世帯数	0歳～4歳	小学生	中学生	高齢化率	高齢者数 65歳以上	75歳以上 独居 高齢者数 (敬老調べより)
沙美	1,332	558	24	55	98	41.8%	557	39
玉島地区	65,077	26,400	2,916	3,631	1,840	27.5%	17,912	912
倉敷市	483,134	200,833	22,917	27,909	13,746	24.6%	119,071	6,464

平成26年3月31日現在

★計画策定までの概要★

住民座談会 3回 開催

日	時	参加人数
平成26年 9月19日(土)	19時～21時	27名
平成26年10月29日(水)	19時～21時	20名
平成26年11月26日(水)	19時～21時	18名

役員会 3回 開催

日	時	参加人数
平成26年9月 6日(日)	10時～12時	10名
平成27年1月28日(水)	9時～ 12時	10名
平成27年 4月16日(木)	13時～15時	10名



沙美地区社会福祉協議会

目標		課題・ニーズ		現在の活動		今後、活動すべき目標・内容		スケジュール 27年度 28年度 29年度					
集いの場の確保	独居高齢者・高齢者世帯	日中でかける機会が無い		地域の人	サロン	①サロン活動の周知・拡大 ・活動場所や活動内容のPRを図る ・地域のサロン活動のPR ・サロン連絡会／ふれあい交流会 ・独居高齢者の会（めぐみ会）への助成 ②老人会を地区ごとにつくる ・情報収集（必要性・参加者・代表者） ・運営または見直し（既存のクラブへの参加の呼びかけ） ③福祉講演会の開催 ④ミニ健康展 ⑤歴史探訪ウォーク } 世代を超えて多くの人に参加してもらえる工夫 ・楽しみながら健康づくりができる工夫 ・ニーズに即した内容 ⑥学校・保育園との協働事業（菜の花畑） ・菜の花畑 ボランティア呼びかけ ・活動・PR ⑦地区社協理事連絡会の開催 ・町内会会長連絡会の場としても活用し、地域の連携を図る ⑧小地域ケア会議の開催への協力	⑨ふれあい見守り活動 ・ケーキ・クッキー訪問まごころ配り ・友愛訪問活動 ・民生委員の見守り訪問活動 } ⑧関係機関との連携（小地域ケア会議など利用する） ⑩既存の講座の受講PR（地区社協だより・掲示板・回覧版を利用する）	→	→	→			
		独居や高齢者世帯では、いざという時や病気、災害の時に不安がある		老人会	グランドゴルフ・会合・など（4地区の内2地区）								
		様子がわからない		民生・愛育・当事者	独居の会								
		引きこもり、老人性ウツの人がある		地区社協	ミニ健康展・歴史探訪ウォーク								
		地域と疎遠になりがち			福祉講演会								
見守りの充実	一人暮らし高齢者	若い人が少ない・子供が少ない		地区社協	サロンサミット	⑨ふれあい見守り活動 ・ケーキ・クッキー訪問まごころ配り ・友愛訪問活動 ・民生委員の見守り訪問活動 } ⑧関係機関との連携（小地域ケア会議など利用する） ⑩既存の講座の受講PR（地区社協だより・掲示板・回覧版を利用する）	→	→	→				
		活動者連携のための集いの場		地区社協	高年齢者支援センター								
	他世代交流の機会	「沙美」としての一体感まとまりがない		高年齢者支援センター	小地域ケア会議								
	高齢者世帯	一人暮らし高齢者		愛育	友愛訪問 1月おはぎ配り								
		病気になる、災害が起きたら不安を抱えている		独居の会の役員 民生	訪問活動 民生委員活動としての見守り・訪問活動								
買い物に行くことが困難	高齢者・障害者など	引きこもりや認知症・うつ病などの人の気持ちかわからない		市	高齢者給食サービスによる見守り	⑪注文したら商品を仕入れてくれる商店や移動販売についての情報提供を行う ・地区社協だよりを利用する ・沙美版 暮らしの便利帳を作成する 情報収集・原稿作成・印刷・製本 内容の見直し ⑫買い物サロンの開催（道の駅型サロン・カフェ型サロン） 情報収集・場所の確保・内容の検討 運営 ⑬自転車安全講習会の開催	→	→	→				
		日用品を売っている店が少ない		近所の人	頼まれて、用事のついでに。								
		店が近くにない		既存のサロン、その他	セブンイレブンの移動販売を利用 生協を利用								
		店までの交通手段がない		葬儀屋	運転手つきのバスを無料で貸し出している								
	高齢者・障害者など	交通の便が悪い			路線バス1日4本 自転車・電動自転車を利用								
情報の収集・発信の充実		往診してくれる病院などの情報を知らない		町内会	回覧板・町内掲示板など	⑭地区社協だよりの充実 ⑮公会堂の放送設備の整備と利用 ・利用状況の把握 ・利用方法の明文化 } ⑯玉テレなどメディアの利用 行事ごとに必ず取材やPR依頼を行う ⑰配布物など全戸配布の徹底 ⑱掲示板の整備と活用 ・現状の把握 ・活用方法の確認（直す・新たな工夫・新規設置など）	→	→	→				
生活情報	情報が届かない		地区社協	地区社協だよりの発行									
	サロンや行事・地域団体の情報を知らない 何をしているのかわからない		民生	社協回覧板									
活動情報	地域で情報が共有できていない												
	準備段階からの防災・減災活動への充実		町内会	町内会ごとに自主防災組織が組織されている。 13町内13自主防災組織									
備えと防災・減災活動への充実	独居高齢者や高齢者世帯、障がい者世帯、乳幼児のいる世帯などの災害時避難路の不安	逃げる時、道が見つかる・高潮防災対策		町内会	詳細な要援護者台帳保有	⑲車いすを利用した災害時避難訓練 （自主防災組織または町内会が中心で、地区社協は協力して行う） ・町内ごとに随時 ・既に行っている町内の事例発表 ⑳小学校と近隣の町内との合同避難訓練 （自主防災組織または町内会と協力して行う）	→	→	→				
				民生	独居者への連絡								
				高年齢者支援センター	避難先施設								
	準備段階からの防災・減災活動への充実												